アルバム WINTER

'92 2月1日～3月8日

どか雪で始まった今年の2月。真冬の寒さにも負けずたくさんのおともだちが遊びにきてくれました。
今年の冬も多くのおともだちと楽しさいっぱいの思い出をつくることができました。
さあ、みんなで一緒にふりかえってみましょう。(君の姿が見えるかな？)

2/1

HDTVゲーム大会（2日、11日）

おはなしの部屋「ゆきやこんこん」

2　こどもパソコン体験教室

8　こどもの国スターフレンド「一等星をたくさん見よう！」

9　冬のこども映画会「プーさんとはちみつ」

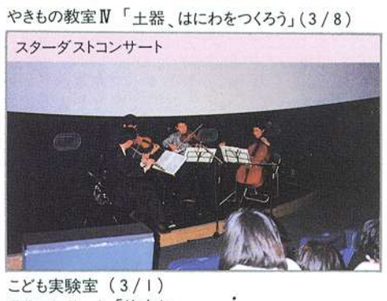
11　親子でひな人形をつくろう

こども劇場

16　昔から伝わる工作にチャレンジ

やきもの教室Ⅳ「土器、はにわをつくろう」(3/8)

23　スターダストコンサート



3/8　こども実験室（3/1）
星空コンサート「旅立ち」

春が来た！こどもの国へレッツゴー！

平早　勉世界の子ども写真展

UnicefとLittle Friends

この輝きを未来へ

ぐんまこどもの国児童会館では五月一日から五月十日にユニセフの協力のもと「Little Friends ―この輝きを未来へ―平早勉世界の子ども写真展」を開催いたします。世界六十九カ国のこどもたちを丹念に写し続けた作品の中から八十二点を展示。
このほか、ユニセフ本部が制作した発展途上国のこどもたちの様子をビデオで紹介するユニセフコーナーもあります。ぜひ見にきてくださいね。

平早　勉(ひらはや　つとむ)　一九四八(昭和二十三)年九月千葉市生まれ
大使館職員、旅行代理店、広告代理店、セミナー・出版企画会社を経て、三十歳の四月からカメラ片手に四年五カ月、五十一ヵ国を歩く。帰国後「週刊読売」契約カメラマン。その後フリーに。
一九八六年のフィリピン「二月革命」では、マルコス脱出直後のマラカニアン宮殿をスクープ。一九八八年にはミャンマー(旧ビルマ)の反政府ゲリラを取材するなどフォト・ジャーナリズムの道を歩く。ライフワークは世界のこどもたち。六十九カ国(一九九一年十一月現在)の街角でこどもたちの生活をアイレベルで撮影している。

ぐんまこどもの国児童会館通信
GUNMA CHILDREN'S MUSEUM NEWS

第　5　号
1992年4月1日
編集・発行所
「ぐんまこどもの国児童会館」
(財)群馬県児童健全育成事業団
〒373 太田市大字長手字拾八曲り480
TEL 0276(25)0055(代)
FAX 0276(25)0059
印刷所
上毛新聞社
〒371 前橋市古市町1-50-21
TEL 0272(51)4341(代)

掲示板などに掲示して下さい。

ぐんま母親クラブフェスティバル

昨年の5月に開催されたぐんま母親クラブフェスティバル「和太鼓の部」より

5月17日 多目的ホール

県内で活動している「母親クラブ」が日ごろの成果を発表します。人形劇や工作、絵本の読み聞かせなど盛りだくさんの内容で、一日中、思いきり遊んじゃおう！

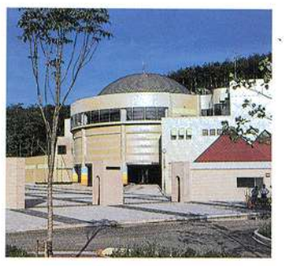
トム・ソーヤの冒険より『冒険冒険また冒険！』

●四月二十九日多目的ホール●

春のこども映画会

アメリカ、ミズリー州の片田舎。あらけずりで乱暴者で、でも茶目っ気たっぷりのトム・ソーヤ。相棒のハックルベリ・フィン、ポリー伯母さん、美しいベッキーとの夢と冒険に満ちた物語です。ぜひ見にきてくださいね。

ぐんまこどもの国児童会館 インフォメーション



開館時間：9：30～17：00
休館日：毎週月曜日(祝日を除く。祝日の場合はその翌日)
毎月の末日(日曜日、祝日を除く)
年末年始(12月27日－1月5日)
特別休館日(6月、9月、12月、3月の第2火曜日・水曜日)
交通：東武桐生線三枚橋駅より1.5km(徒歩20分)
東武伊勢崎線太田駅より5km(タクシー10分)

■問い合わせ■
☎0276(25)0055まで

■サイエンスワンダーランド

ハイビジョンシアターゴールデンウィーク特別上映
▼5月3日(日)・4日(月)・5日(火)
場所　1階ハイビジョンシアター
内容　「黒い太陽」ほか
参加費　無料

おもしろ科学教室
「大空高く飛びあがるロケットを作ろう！」
▼6月14日(日)13時～16時
定員　小学生50人
場所　3階研修室
参加費　500円以上
申込期間　4月1日～6月12日

スペースハンティング

■スペースシアター

プラネタリウム特別投影
▼5月31日(日)
第1回　13時10分～14時50分
第2回　15時50分～16時30分
定員　各回182人
観覧料　大人300円　小中学生150円

プラネタリウム
「マコちゃんの春」
▼6月7日(日)まで

全天周映画
「グレートバリアリーフ」
▼4月24日(金)まで
「フライヤーズ」
▼4月25日(土)～10月23日(金)

全天周映画・プラネタリウムはいつも大人気!!

■クラフトルーム

利用時間　10時～11時30分
12時30分～16時30分

つくってみよう
―リサイクルクラフト―
「しん・つつでつくろう」
▼4月18日～5月17日
「空かんでつくろう」
▼5月22日～6月14日
「空き箱・空き容器でつくろう」
▼6月19日～7月5日

こども歳時記
「みんなでつくろうデカデカ鯉」
▼4月28日～5月5日

やきもの教室

■プレイルーム

対象　幼児(小学生は遊べません)
利用時間　10時～12時30分
13時30分～16時30分
「みんなの宝物をつくろう」
▼4月24日～5月24日
「元気なチビッ子あつまれ！」
▼5月30日～7月13日

きみもブロック博士だ!!

■ビデオライブラリー

視聴用ブースが9卓。18人が一度に利用することができます。
利用時間　10時～16時

■パソコンルーム

10台のパソコンが置かれ自由にハードとソフトを利用することができます。
利用時間　平日　13時～16時
土日祝日10時～16時

パソコンルームはいつも満員

■こども図書室

おはなしの部屋
こども図書室では、毎月一回季節にあった絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。
▼4月11日(土)15時～15時30分
▼5月9日(土)15時～15時30分
▼6月6日(土)15時～15時30分
場所　3階　第2研修室

研修室でのおはなしの部屋

■こども相談室

育児や学習などこどもにかかわる相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。
○相談日　水・木・金・土
○時間　9時30分～17時

4月から6月の休館日

原則として月曜日が休館ですが、祝日が月曜日に当たる場合、翌日の火曜日が休館日になるなど変則になっていますのであらかじめご了承ください。

4月／6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)・30日(木)保守点検日
5月／6日(水)振替休館日・11日(月)・18日(月)・25日(月)
6月／1日(月)・8日(月)・9日(火)特別休館日・10日(水)特別休館日・15日(月)・22日(月)・29日(月)・30日(火)保守点検日

ようこそ児童会館へ

おもちゃで遊べる幼児の部屋

プレイルーム

プレイルームは、いろいろなおもちゃで自由に遊べる幼児の部屋なんだよ。珍しいおもちゃ、全身を使って遊ぶおもちゃ、大人気のおもちゃがそろってるんだ。今日はどんなおもちゃで遊べるのかな？およそ一カ月から二カ月でプログラムが替わるから、また今度来たときには、きっと違うおもちゃで遊べると思うよ。元気よく遊んでいるうちに全然知らなかったおともだちと仲良しになれちゃうんだよ。不思議だね。

プルイルームの入り口の右側には、大人気の組み木コーナーがあるんだよ。ここでは手づくりの木製のパズルがあって自由に遊ぶことができるんだ。

いろいろな動物の形をしたピースをぴったり合わせると、ほ～ら、船や汽車の形になったり、魚や星の形になったりするんだよ。大きな日本地図のパズルもあるから、おとうさん、おかあさんと一緒にチャレンジしてみよう。

それから「あそびのつどい」っていう小さい子から大きい子までみんなで一緒に遊ぶイベントもあるんだ。二月にやったときには、手品みたいなパネルシアターを見たり、ゲームでわいわい盛り上がったり、みんなで楽しい時間を過ごしたんだよ。これからも、いろいろな遊びをやっていく予定だから、みんな参加してね。

そのほかにも、三歳児を対象に年に二回、幼児クラブ「親子のびのび・らんど」を行ってるんだよ。

これからもポスターや情報をよく注意して見て、ぜひ参加してね。そうそう、まわりのおともだちにも教えて、みんなで参加してほしいな。

研修室でのあそびのつどい

ゴロゴロバンバンであそぶこどもたち

連載　こどもたちへの手紙

こどものこころ

関東短期大学助教授　園田健司

みなさんは「○○ちゃん、大きくなったわね。いくつになったの？」などとよく聞かれることがあると思います。おとなから見ると、そのくらいみなさんの成長が早いのです。そして、その成長がないと、人間は社会の中でうまく生きていけないのです。人間は自分で判断したり、自分のことは自分でできるようにならなければなりません。

そのためには、みなさんの体のいろいろな働きをする部分の発達が必要なのです。体が大きくなることも必要です。とんだりはねたり、力強くなったりすることも必要です。ものを判断したり、考えたりすることも必要となります。

このように、人間が社会の中で生きていくためには、体の外側から目に見えるような部分の発達や心のような目に見えない部分の発達の両方が必要なのです。

ところが、人間の発達は、幼稚園のころ、小学校のころ、中学校のころといつの時期でも同じ発達をするわけではありません。みなさんの心の発達も、それぞれの時期では違うのです。

二歳ころになると、急速に心の発達が見られ、みんなだれでも一人一人違った心の特徴が表れてきます。赤ちゃんのころは、よく「ものや指」をなめたり、かじったりします。自分の指をかじると痛いと感じます。でも、「もの」をかじったのでは痛みを感じません。

このような経験を繰り返していくうちに変だなあ…と感じはじめ、「自分とものの」との違いがわかってくるのです。これがみなさんにとって、自分というものを感じるはじまりなのです。

人間は生まれて数カ月、自分というものを持っておりません。六カ月ころから一年ぐらいの間に自分の体を通して「自分」というものを感じはじめるのです。でも、このころでは、自分と他のものを区別して感じることはできないのです。

ところが、幼稚園のころになると、自分とものの、自分と他の人とがはっきりと別のものとして感じられるようになります。

ただ、このころの自分は、自分を中心に自分の心のままに行動します。自分の心や行動が調節できないのです。

小学生になっても、まだまだ自分を中心にした行動がみられます。でも、次第に自分の心を調節しながら、いろいろなことを考えるようになります。それは、みなさんが家や学校、地域の中でいろいろな経験や体験をしたり、ともだちやたくさんの人々からいろいろなことを学んだりするからです。そして、少しずつ自分の心の調節ができ、まわりの人のことを考えてあげることもできるのです。心たくましく、心の広い豊かな人になるためにも、みなさんは、これからたくさんの経験をどんどんしていってほしいですね。

プロフィール

園田　健司（そのだけんじ）
群馬県立太田高等学校卒業、早稲田大学文学部社会学専攻卒業、同大学大学院心理学専攻修了、駒沢大学大学院心理学専攻修了、群馬大学医学部大学院大脳生理学専攻修了
現在、関東短期大学初等教育科助教授、群馬大学講師、群馬県教育委員会すこやか家庭教育事業相談企画運営委員、同「よい子のダイヤル」電話相談特別相談員、同「わたしは二さい」執筆委員、同群馬テレビ「わたしは二さい」放送企画委員、同子育て母親セミナー企画運営副委員長
教育相談、特に登校拒否に関する相談に造詣が深い。
著書　教育心理学（芸林書房）学生のための教育心理学（芸林書房）ほか

紹介します　わたしたちの児童館

吉岡町児童館

〔所在地〕〒370-36　北群馬郡吉岡町大字大久保3633
☎0279-54-4211
〔開館時間〕平日　10時～17時　土曜　10時～15時
〔休館日〕日曜・祝日・年末年始

吉岡町は東に赤城山、西に榛名山、北に子持山を望む、自然と環境に恵まれた場所にあります。

昨年の四月一日に吉岡村から〝町〟になり、新たな飛躍と発展をめざす活気ある町となりつつあります。児童館活動として昨年新たに始めた行事の一つに「遊びの教室」があります。これは、幼児とおかあさんを対象に、さまざまな遊びを通してスキンシップを図ることにより、母子相互のきずなを深め、さらにお母さん同士の交流を通して情報交換を行ったり、仲間づくりをすることを目的としています。

主な内容としては、厚生員によるパネルシアター、手遊び、紙芝居、腹話術などたくさんの遊びを取り入れています。また、遊び道具としては、いままでは小学生を対象としたゲーム類が多かったのですが、この教室をたいへん好評でした。この教室を始めたことによって午前の来館者が昨年より多くなったことはたいへん喜ばしいことだと思います。

日ごろ、野外活動行事として人気のあるものは、スイカ割り、おだんご作り、ホットケーキ作り、映画会、クリスマス会などです。特に自分たちで作って食べるものには、幼児から高学年まで楽しめるものとして人気があり、当日は厚生員も大わらわです。

また、東京の児童館で流行しているという「魔法の一本針」を使ってのあそびの教室

あそびの教室

伊勢崎市児童センター

〔所在地〕〒372伊勢崎市粕川町1609
☎0270-23-6463
〔開館時間〕3～10月　9時30分～17時（月曜15時まで）
11月～2月　9時30分～16時30分（月曜15時まで）
〔休館日〕火曜・祝日・年末年始

伊勢崎市の東方、田んぼの中に十三年前に建てられました。

科学館が併設された児童センターで、プラネタリウムや天体望遠鏡・ビデオ視聴室などもあります。昔は星空がきれいでしたが、今は周囲に住宅や会社が増えて、星が見えにくくなってしまいました。でも、毎週土曜日の夜は天体観測を行っています。望遠鏡を通してはるか宇宙へ思いをはせる・・。そんな感動がやみつきになって天体に興味を持ったこどもたちがたくさんいます。

また、当センターではこどもたちの体力づくりにも力を入れています。卓球、なわとび、サッカー、ドッジボールなどの大会や親子体操教室、幼稚園・保育園児の体操指導も行っています。体育室では、ウルトラトレーナー、とびばこ、ターザンロープなどで毎日こどもたちが元気に遊んでいます。職員や母親クラブの手づくり人形劇や影絵も喜ばれています。

なんといっても楽しいのは、夏休みのキャンプです。小学三年～六年のこどもたち約六十人が、一晩、児童センターで過ごします。テントを張り、夕食を作り、キャンプファイヤーを囲んで歌ったり踊ったりします。きわめつきはきもだめし。

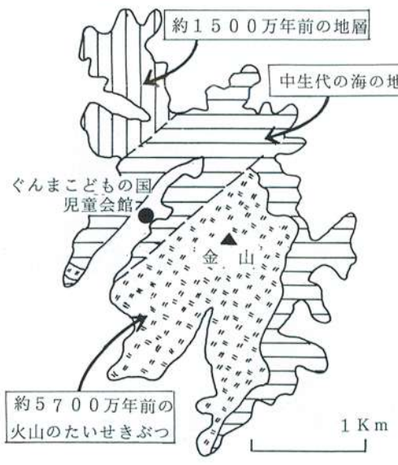
まずプラネタリウム室で職員のこわーいお話を聞きます。そして階段の一番上にセットしたお墓までキャンデーを取りにいくのです。途中、職員の扮するおばけが出てキャーキャー大騒ぎをします。ちがう学校・学年のこどもたちがお互いに協力しあって行動することはとても良い経験になるようです。

夏休みのしめくくりは、隣の公園の池でどじょうつかみ大会をします。池の中に放たれたどじょうは、なかなかつかまりません。おもいっきりびしょぬれになって楽しみます。そのほか、しめなわ作りやどんど焼きなど昔からの伝統的な遊びや行事もこどもたちが経験できるよう取り入れています。

夏休みのキャンプ

なるほどサイエンス

Q　ぐんまこどもの国児童館会館のまわりには、どんな石があるのでしょうか？



A　図は金山の地質図です。地質図というのは地表の木や草や土を取り去ったときどんな地層があらわれるのかを示した地図です。

金山には三つの地層が見られます。一番古い地層は中世代という時代（陸上では恐竜が栄えていた時期）に海の底でできたものです。泥が固まった石（貢岩）や放散虫というプランクトンの死がいが固まってできた石（チャート）などです。児童会館のまわりはこの地層からできています。

金山は山頂から南にかけては火山灰が固まった石（凝灰岩といいます）からできています。真っ白な石で金山石という名前で呼ばれています。現在活動している九州の雲仙・普賢岳で有名になった「火砕流」といういへん激しい火山活動で作られた石です。この火山活動のあった時代は最近の研究によると、今から約五千七百万年前と約五千九百万年前という値が報告されています。

児童会館より峰を一つ越えた北側には約千五百万年前の地層があります。火山灰の入った砂岩や泥岩やれき岩が見られます。この地層の中には貝化石や有孔虫化石などが入っています。

このようにぐんまこどもの国児童会館のまわりには、古い時代から新しい時代のいろいろな地層を見ることができます。まさに自然が作った岩石の標本箱といったところです。

（群馬県立桐生高等学校　教諭　金子　稔）

ひろば

ボランティア体験記

「ぐんまこどもの国児童会館」の活動はボランティアの皆さんによって大きく支えられています。

今回はこども図書室の読み聞かせボランティアとして活躍中の浦上さんに体験記を執筆していただきました。

ボランティアをはじめて

浦上紀子

この会館で読み聞かせボランティアを始めて、一年が過ぎました。地域のこどもたちに、読み聞かせを始めたのは、六年前、住まいを横浜から明和村に移してからでした。

四季の移り変わりの厳しさ、やさしさを強く感じながら生活をする中で、年を重ね、ステキなおばあさんになれたらと常々思っています。

毎夜、物語と絵本を聞いて床についていた二人の娘も、どうやらお母さんの読み聞かせは、卒業してしまったようです。

おそうじと、パンつくり以外にとりえのない私ですが、絵本の読みきかせならできるかもしれない・・・。ステキなおばあさんへの第一歩が始まりました。

この会館で、各方面の先生からボランティアの講習を受け、その都度、得るものがあり、少しずつ豊かな心を培っているような気がします。その中で「ボランティアは○○しなくてはならないという仕事ではありません。遊びの心も加えて、やれたらやってみる・・。でいいのです」と、おっしゃった先生の言葉が心に残りました。また、お話しボランティアの方々との交流では、それぞれの地域で実践されている活発な活動や、共通の悩みなどうかがえて、がんばる力の源になっています。

会館のまわりの山々が、また柔らかい緑色になり、小鳥がさえずり、季節がめぐっていきます。そんな流れをいつもこどもと一緒に集い楽しめる、お話しボランティア活動をこれからも続けていきたいと思っています。

ぐりとぐらの指人形でおはなしをする浦上さん（右側）

相談Q&A

こども相談室から

Q　小学校1年の長女が最近母親の話などよく聞かず反抗的になってきました。この子の日常は全体的に落ち着きがなく、母が何か話しかけたり、教えようとしても「わかったわかった、もういいよ」とうるさがり、最後まで聞こうとしません。しかも注意すればするほど反抗します。どうしたら素直になるでしょう。（長女小1・妹4歳・弟2歳の3人の母）

A　1年生の長女を頭に3人子ということで、母親はつい忙しさのあまり上の子に、大きいのだからといって何かにつけ我慢をさせたり、口だけが先行し、ポンポンうるさく言ったりして子に対して待つ心の余裕がなくなっているようです。その結果「うるさい母親」「下の子ばかりかまって私をかわいがらない」と感じ、情緒不安定になり反抗的な態度をとるようになります。

この時期の3人は皆、母親の愛情を独占しようとする意識があり、競争心を持っています。ともすると母親は小さい子の方へ目がうつりやすく、結果として上の子は不満を持つことになります。ですから親はこれらのことを意識していなくてはなりません。

1．上の子に対しても意識的に自然な形で会話をしたり、心の触れ合いを持つようにします。たとえば夕食時など、学校のことなどを家族で話題にしたりして上の子の存在を認めてやります。

2．時々母親とのスキンシップもしてやります。体のふれあいも大切です。お手伝いをしてくれたら頭をなぜたりしてほめてやりましょう。

3．よい意味でのお姉さんとしての自覚を持たせることも必要です。このとき、気をつけることは、お姉ちゃんだからといって、ことさら我慢させたり強調しすぎてはいけません。姉でも母親の愛情が欲しいのに変わりはありません。たとえば、おやつなど上の子から与えたりもします。また、分量など絶対に同じにしなければなりません。このように公平にすることが、やがて下の子たちへの思いやりとなって、面倒を見てやったり、自覚の芽が出てくるのです。

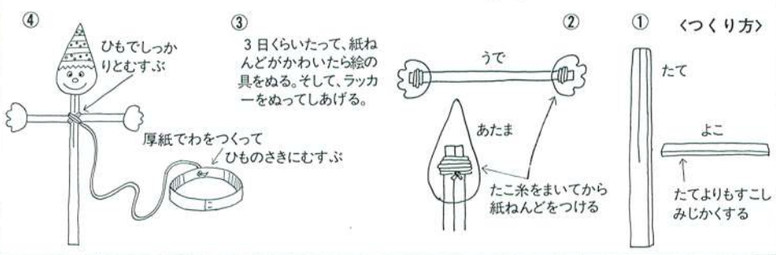
○相談日　水・木・金・土
○時間　9時30分～17時

こんな遊び知ってる？
―かかしけん―

みんなは、ケン玉って知っているよね。今回は、ケン玉と同じようにあそぶ〝かかしケン〟を作ってみよう！

〈あそび方〉

〈つくり方〉



（材料）わりばし2本、紙ねんど、たこ糸、厚紙（セロテープのしんでもいいよ）、絵の具、ラッカー

編集後記

ユニセフ（国連児童基金）が発表した一九九二年版「世界子供白書」によると、発展途上の国々では、今も毎週二十五万人のこどもが病気や飢えで死亡し、何百万人のこどもが栄養不良で苦しんでいるといいます。

今回の「子供白書」は一九九〇年九月に開かれた「子どものための世界サミット」での採択事項の実行を促すために発表されたといいます。決議内容は「九十年代をこども最優先の時代にしよう」というもの。

五月一日～十日に当館で開催する「平早勉世界のこども写真展」では世界のさまざまな地域で生きるこどもたちの素顔を、写真を通して知ることができます。暑い土地、寒い土地、物質的に恵まれている所、恵まれていない地域…。「こどもたちの笑顔に国境はない」と語る平早氏。もう一度「真の豊かさとは何か」一緒に考えてみませんか。

（群馬県農政部部長室　新井　邦夫）

ミニ情報　行ってみたいな　フラワーパーク

花と緑とのふれあいを通して自然に親しみ、快適に憩える公園として、ぐんまフラワーパークがいよいよこの四月二十三日に赤城山麓の宮城村にオープンします。

園内は、中央エリア、四季のエリア、いこいのエリアに分けられ、赤城山を背景に四季折々の花と緑の美しさを楽しむことができます。

中央エリアは、ヨーロッパの古代都市のような建築物と大花壇が圧巻。園内はもとより新宿の高層ビル群や富士山も一望できるパークタワー、花の展示イベントが行われるフラワーホールや、大鑑賞温室もあります。

四季のエリアは、日本庭園を中心に、つつじが丘、あじさい園、しょうぶ園、さざんか園などがあり、四季折々の花と緑が楽しめます。

いこいのエリアは、こどもたちの遊べる施設がいっぱい。わんぱく広場には、ローラースベり台や大型木製遊具、冒険トンネルがあり、トンネルの入り口には恐ろしいライオンや竜たちが大きな口を開けています。ちびっこ広場では、雨や霧の噴水を浴びながら水遊びのできるジャブジャブ池、トランポリンに乗った気分のふわふわドーム、動物の泡をしたスプリング遊具で楽しく遊べます。そのほか、このエリアには、さざんかの生け垣で造った迷路、広々とした芝生広場があり、また、世界初のカリヨンの花時計や、大噴水のあるぐんまの池、食事や買い物が楽しめるショッピングプラザがあります。

このように、フラワーパークには楽しい施設がいっぱいありますので、お誘い合わせの上、ぜひおでかけください。

楽しみいっぱいの〝いこいのエリア〟

夢あふれるフラトピアぐんまフラワーパーク

〔所在地〕：〒371-02　勢多郡宮城村大字柏倉2471-7
㈶群馬県フラワーハイパーク協会
TEL0272-83-8189
〔入園料〕：大人600円、小人（小中学生）300円
団体（30人以上）は2割引
〔休園日〕：毎週火曜日（祝日と重なる場合は翌日）
12月27日～1月5日
〔開園時間〕：AM9:00～PM5:00（3/1～7/20, 9/1～10/31）
AM9:00～PM6:00（7/21～8/31）
AM9:00～PM4:30（11/1～2月末日）

ごめんねバチリ

くだものやさんでおかいもの・・・。卒園旅行だったのでしょうか。「もうじき一年生になるのよ」と教えてくれました。残念ながらお名前を聞かずにお別れしてしまいましたが、「あの時のわたしだ！」と思われるあなた、編集部までお便りを。祖品を進呈させていただきます。

〒373　太田市大字長手字拾八曲り四八〇
ぐんまこどもの国児童会館
通信編集部
☎0276㉕0055